

会員サイト公開用 役員活動報告書

名 前	岡持利亘
担当業務	1. 令和6年度地域保健総合推進事業「都道府県理学療法士会・作業療法士会において関係機関と連携した地域・職域での予防・健康づくりを目的とした保健活動を推進するための研修事業」 2. R8年度診療報酬改定対策強化推進部会 3. 地域包括ケアシステム推進部会（介護予防領域業務推進事業） 4. 士会支援対策検討部会

内 容			
日 付	他団体	会議名	場所
10月5日	○	地域保健総合推進事業_研修会	オンライン
10月8日		業務執行理事会_傍聴	オンライン
10月9日		地域包括ケア推進部会_打ち合わせ	オンライン
10月10日		全国職能担当者会議①	オンライン
10月16日		全国職能担当者会議②	オンライン
10月19日		第4回理事会・組織強化対策本部会議	オンライン
10月20日		組織運営協議会	オンライン
10月22日	○	地域保健総合推進事業_伴走支援班臨時会議	オンライン
10月24日		地域包括ケア推進部会_打ち合わせ	オンライン
10月30日	○	地域保健総合推進事業_茨城県チーム伴走支援	オンライン
11月14日		地域包括ケアシステム推進部会	オンライン
11月21日	○	地域保健総合推進事業_伴走支援あり方検討班会議	オンライン
11月25日	○	地域保健総合推進事業_山口県チーム伴走支援	オンライン
12月3日		地域包括ケア推進部会	オンライン
12月5日	○	地域保健総合推進事業_第2回進捗会議	オンライン
12月7日		賛助会員懇談会 第5回臨時理事会・理事懇談会	TKP 赤坂カンファレンスセンター・協会会館
12月19日	○	地域保健総合推進事業_伴走支援あり方検討班会議	オンライン
12月24日		業務執行理事会_傍聴	オンライン
12月27日		推進リーダー制度見直し相談_白石理事	協会会館

所感	• 担当業務 1 は、日本作業療法士協会および都道府県士会と協力し、地域・職域での予防・健康づくりを目的とした就労世代への保健活動を推進するための県事業への伴走支援及び研修会を開催するもの。R6 年度は、山口県理学療法士会の取組み（酒造メーカーでの事故・腰痛予防等、就労継続支援の具体的事業化）、および、茨城県作業療法士会の取組み（メンタルヘルスを軸にした就労世代への支援の事業化に向けた体制づくりや基盤整備）への伴走支援を実施しながら、伴走支援のあり方も検討中。10 月 5 日に全国の都道府県士会向けの研修会を開催した。研修会および事業進捗会議において、山口県ならびに茨城県の取組みについて途中経過を報告・共有した。両県とも当初の想定以上の成果となり、事業担当されている各県の担当チームの活動や努力には、頭の下がる想いである。 • 担当業務 2 は、R8 年度診療報酬改定に向けた要望項目の骨子、協会の中長期計画等を検討する部会での取りまとめ結果を元に、理事会・理事懇談会での意見交換に参加。 • 担当業務 3：介護予防・地域ケア会議 推進リーダー制度の見直しの 3 年計画作成のための部会開催。①推進リーダー研修の各都道府県の担当者負担の軽減（実施マニュアル）や、②登録理学療法士を取得する以前の、若い年代から地域活動に参加出来るような改変案、③システム改修に向けた改変案の検討、を進めてきた。部会での案を元に、全国職能担当者会議や組織強化対策本部会議で案を提示し、意見をいただいた。それらの結果を踏まえ、生涯学習制度担当の白石理事に相談しつつ、修正案をさらに検討中。 • 担当業務 4 は、部会の開催がなかったが、提案に対して、理事会・理事懇談会での意見交換に参加。 その他、担当業務の関係情報の理解のため業務執行理事会を傍聴した。
報告日	2025 年 2 月 4 日

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。